

＜貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係＞

【2019年3月末】

(単位:百万円)

CC2: 貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

項目	イ	ハ	ニ
	公表貸借対照表	別紙様式第一号 (CC1)の 参照項目	付表参照番号
(資産の部)			
現金預け金	1,221,230		
買入金銭債権	1,436		
商品有価証券	90		5-a
金銭の信託	13,523		
有価証券	1,086,000		5-b
貸出金	2,582,965		5-c
外国為替	9,508		
その他資産	76,680		5-d
金融派生商品	1,250		5-e
有形固定資産	31,747		
建物	12,656		
土地	17,636		
建設仮勘定	4		
その他の有形固定資産	1,450		
無形固定資産	10,021	8+9	2
ソフトウェア	9,641		
のれん	53		
その他の無形固定資産	326		
繰延税金資産	-		3-a
支払承諾見返	17,197		
貸倒引当金	△ 36,085		
資産の部合計	5,014,316		
(負債の部)			
預金	3,543,889		
譲渡性預金	70,664		
コールマネー	847,399		
売現先勘定	31,206		
債券貸借取引受入担保金	204,703		
借入金	62		
外国為替	14		
信託勘定借	90		
その他負債	14,874		5-f
賞与引当金	782		
退職給付引当金	9,791		
役員株式給付引当金	530		
睡眠預金払戻損失引当金	281		
ポイント引当金	71		
繰延税金負債	13,697		3-b
再評価に係る繰延税金負債	1,630		3-c
支払承諾	17,197		
負債の部合計	4,756,886		
(純資産の部)			
資本金	26,673	1a	1-a
資本剰余金	11,289		1-b
利益剰余金	162,778	2	1-c
自己株式	△ 920	1c	1-d
株主資本合計	199,821		
その他有価証券評価差額金	55,420		
繰延ヘッジ損益	△ 1	11	4
土地再評価差額金	2,189		
評価・換算差額等合計	57,608	3	
純資産の部合計	257,429		
負債及び純資産の部合計	5,014,316		

・当期末より新告示が適用されているため、別紙様式第13号により開示しております。

《付表》 単体

イ. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2019年3月末	備考	参照番号
資本金	26,673		1-a
資本剰余金	11,289		1-b
利益剰余金	162,778		1-c
自己株式	△ 920		1-d
株主資本合計	199,821		

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月末	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	199,821	普通株式に係る株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	37,963		1a
うち、利益剰余金の額	162,778		2
うち、自己株式の額(△)	920		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-		
その他Tier1資本調達手段に係る額	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本	31a

ロ. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2019年3月末	備考	参照番号
無形固定資産	10,021		2

上記に係る税効果	-		
----------	---	--	--

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月末	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	53		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	9,967	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		74

ハ. 繰延税金資産

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2019年3月末	備考	参照番号
繰延税金資産	-		3-a
繰延税金負債	13,697		3-b
再評価に係る繰延税金負債	1,630		3-c

その他の無形資産の税効果勘案分	-		
-----------------	---	--	--

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月末	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		75

二. 繰延ヘッジ損益

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2019年3月末	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△ 1		4

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月末	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△ 1	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価換算差額等」として計上されているものを除いたもの	11

ホ. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2019年3月末	備考	参照番号
商品有価証券	90		5-a
有価証券	1,086,000	金融機関向け出資、劣後債含む	5-b
貸出金	2,582,965	劣後ローン等を含む	5-c
その他資産	76,680	出資金等を含む	5-d
うち金融派生商品	1,250	金融派生商品はその他資産の内訳科目	5-e
その他負債	14,874	金融派生商品等を含む	5-f
うち金融派生商品	1,402	金融派生商品はその他負債の内訳科目	5-g

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月末	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	0		
普通株式等Tier1相当額	0		16
その他Tier1相当額	-		37
Tier2相当額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		17
その他Tier1相当額	-		38
Tier2相当額	-		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	16,894		
普通株式等Tier1相当額	-		18
その他Tier1相当額	-		39
Tier2相当額	-		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目 不算入額	16,894	金融機関向け出資、劣後債、劣後ローン等を含む	72
その他金融機関等 (10%超出資)	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1相当額	-		40
Tier2相当額	-		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式 に係る調整項目不算入額	-		73